

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年3月1日(2007.3.1)

【公開番号】特開2005-234742(P2005-234742A)

【公開日】平成17年9月2日(2005.9.2)

【年通号数】公開・登録公報2005-034

【出願番号】特願2004-40997(P2004-40997)

【国際特許分類】

G 06 F 17/22 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/22 5 2 0 S

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月12日(2007.1.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

入力手段と、

文字変換された文字列が表示される第1の表示領域と、入力文字の予測候補文字が表示可能な第2の表示領域とを有する表示手段と、

文字変換後に確定された単語の情報を蓄積するバッファと、

少なくとも単語と、その読み情報とが記憶されている第1のデータベースと、

1つ以上の単語と、その単語に基づいて予測される予測語とが記憶されている第2のデータベースと、

前記表示手段の前記第1の表示領域に表示されている前記文字変換された文字列に対し、前記入力手段から次に入力したい単語の最初の読み情報が入力された場合、前記最初の読み情報に基づいて前記第1のデータベースを参照して第1の予測候補を取得し、前記最初の読み情報の所定前に位置する単語を前記バッファから取得し、その取得した単語に基づいて前記第2のデータベースを参照して第2の予測候補を取得し、前記第1の予測候補が前記第2の予測候補と前方一致する前記予測候補文字を前記第2の表示領域に表示する制御手段と

を有することを特徴とする文章作成装置。

【請求項2】

少なくとも変換された文字列が表示される表示領域を有する表示手段の前記表示領域に表示されている文字変換された文字列に対し、入力手段から次に入力したい単語の最初の読み情報が入力された場合に、その入力される単語を予測する入力単語予測方法であって、

前記最初の読み情報に基づいて、少なくとも単語と、その読み情報が記憶されている第1のデータベースを参照して第1の予測候補を取得し、前記最初の読み情報の所定前に位置する単語を文字変換後に確定された単語の情報を蓄積するバッファから取得し、その取得した単語に基づいて、1つ以上の単語と、その単語に基づいて予測される予測語とが記憶されている第2のデータベースを参照して第2の予測候補を取得し、前記第1の予測候補が前記第2の予測候補と前方一致する前記予測候補文字を前記表示手段に表示することを特徴とする入力単語予測方法。